

地域在宅看護学

[講義] 第2学年～第3学年 前期 選択 2単位

《担当者名》 竹生 礼子 (看護福祉学部 take-r@hoku-iryo-u.ac.jp) 佐藤 美由紀 (看護福祉学部)
明野 聖子 (看護福祉学部)

【概要】

地域で生活する人々とその家族を理解し、健康と生活を守る支援のあり方と看護職の役割を学ぶ。

【学修目標】

1. 地域在宅看護の歴史、理念、および地域在宅看護を必要とする社会情勢を学ぶ。
2. 地域在宅看護を発展させる看護職の役割の理解と活動領域、法的基盤、地域包括ケアについて理解を深める。
3. 対象者の多様な健康と生活を理解し、ニーズに沿った支援のあり方を理解する。

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部(研究科)、学環、学校の授業実施方針による

【ディプロマポリシー(学位授与方針)との関連】

DP3. データサイエンティストとして、社会の変化に関心を持ち、人々の新たなニーズに創造的に対応できるように生涯にわたり自己研鑽する姿勢を身につけている。

DP5. 複雑化する医療・保健・看護・福祉・心理の現場での医療専門職とのコミュニケーションを通して多職種で協働し、データサイエンティストとしての専門性を発揮する姿勢を身につけている。

【実務経験】

竹生礼子 (保健師・訪問看護師・介護支援専門員)

佐藤美由紀 (保健師)

【実務経験を活かした教育内容】

行政機関・医療機関・訪問看護事業所等における実務経験に基づいた教育を行う。